

お知らせ

広報蕨

平成28年
2月号
No.778

市政情報・その他

生涯学習活動推進事業

学びは社会を開くパスポート〜盛りだくさんのワークシヨップ〜/3月5日(土) 午前10時〜午後3時 中央公民館 ●講演会/午前10時 アフリカ・ガンビアに魅せられて 講師 阿野美智子さん (ガンビア友の会) ※その他、模擬店、スタンプラリー、民族楽器ジャンベの演奏などあり。直接会場へ。詳細 東公民館 (☎442・4052)

エコキヤップで国際貢献 花いっぱいのもちづくり

エコキヤップ(ペットボトルの蓋)100個と花苗1鉢を交換します(右下表)。キヤップは発展途上国にポリオワクチンを送る活動の促進に役立ちます。交換は家庭で飲んで飲み物の蓋のみで1家庭に

スマホでも『広報蕨』が御覧になれます(i広報紙)

QRコードを読み取り後、アプリをダウンロード。「お住まいの地域」を蕨市に設定すると御覧になれます。



詳細=秘書広報課(☎433・7703)

つき、花苗5鉢が限度です。また、1会場のみ参加とします。詳細 安全安心推進課 生活環境係 (☎443・3706)

9日(火)	西公民館
10日(水)	北町公民館
12日(金)	下蔵公民館
15日(月)	南公民館
16日(火)	中央公民館
17日(水)	東公民館

午後2時半〜3時半
※花苗がなくなりしだい終了

蕨市の市民参画と協働の実施状況について意見を聴く 市民懇談会委員を募集

市では、「みんなで創るわらび推進条例」に基づき、市民参画と協働のまちづくりを推進するため、その実施状況についてご意見をお聴きする市民懇談会を設置しています。現在の公募委員の任期満了に伴い、委員を公募します。対象 20歳以上の市内在住在勤者 1人 任期 委嘱の日(5月〜6月予定) から2年間

地域包括支援センター 運営協議会委員を募集

懇談会は年1回 5月か6月の土曜日に開催 薄謝あり 応募 市民活動推進室、各公民館、図書館か市ホームページ上の応募用紙に必要事項・小論文を記入し、29日までに持参、郵送(必着)、Eメールで政策企画室 (☎433・7698) seisaku@city.warabi.saitama.jp

市では、高齢者の心身の健康の保持及び生活の安定のために、必要な援助を行うことにより、地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として、地域包括支援センターを設置しています。その運営が適切、公正かつ中立的であるかの評価をしていく場として設けられている運営協議会の委員を公募します。対象 65歳以上の市民 1人 任期 4月から2年間 報酬 行政委員会委員等の報酬及び費用弁償支給条例に基づき支給 応募 介護保険室か市ホームページ上の応募用紙に必要事項・小論文を記入し、29日までに郵送(必着)かファクシミリで同室 (☎433・7756) 444・2949

蕨市DV防止基本計画 (第2次)案へのご意見を募集

募集期間 16日まで ※計画案は市ホームページ、市役所、図書館、各公民館で閲覧できます。応募 所定の用紙に記入の上、持参、郵送、ファクシミリ、Eメールで市民活動推進室 (☎433・7745) 434・2233 siminst@city.warabi.saitama.jp

個人番号カードの交付が始まりました

●個人番号カード/交付申請をした人に、準備ができれば「個人番号カード交付予約のご案内」が届きます。内容に従って、市民課に予約の上、交付を受けてください。●通知カード/個人番号をお知らせする「通知カード」をまだ受け取っていない人は、同課に連絡の上、本人確認書類を持参し、お受け取りください。●開設日は平日、13日・14日・27日・28日・3月12日・13日・26日 午前9時〜午後5時 詳細 同課 (☎430・7827)

改訂版わらび郷土かるた

市の歴史や文化を遊びながら学べます。500円 販売 市役所市民活動推進室、生

市税等の納付は期限内に

税目等	期別	納期限
固定資産税	4期	29日(月)
国民健康保険税	6期	
介護保険料	8期	29日(月)
後期高齢者医療保険料	4期	
下水道受益者負担金	4期	29日(月)

最寄りの金融機関・郵便局・コンビニ(固定資産税・国民健康保険税のみ)でお納めください。詳細 納税推進室 (☎433・7744)、下水道受益者負担金は下水道課 (☎433・7724) ●納税は便利な口座振替で/納税通知書とご込みの口座振替依頼書に記入し、通帳と通帳印を持ち、金融機関・郵便局へ。詳細 同室

要介護認定者の一部も障害者控除が受けられます

介護保険の要介護認定を受けているなど、65歳以上の人で状態が障害者と同程度の人には所得税と市・県民税の障害者控除の対象となる場合があります。控除を受けるには障害者控除対象者認定の申請が必要ですが、申請・詳細 介護保険室 (☎433・7835)

軽自動車・バイクの 廃車手続きを忘れずに

軽自動車税は4月1日現在の所有者に課税され、使っていないとしても廃車の手続きをしていないと税金がかかります。廃車や名義変更の手続きを済ませていない人、蕨市に登録をしたまま転出された人などはご注意ください。詳細は25cc以下のバイクは税務課(☎433・7749)、125ccを超えるバイクは関東運輸局埼玉運輸支局(☎050・5540・2026)、四輪の軽自動車は軽自動車検査協会埼玉事務所(☎050・3816・3110)

原付バイクが盗まれたとき

盗難に遭ったときは、最寄りの警察署に届け出るとともに、市役所税務課にも廃車の届け出をしてください。届け出がないと、引き続き所有しているものとして軽自動車税が課税されます。なお、課税基準日は4月1日です。詳細は同課(☎433・7749)

児童扶養手当・ 特別児童扶養手当

●児童扶養手当／対象は父または母のいない家庭や父または母が一定の障害の状態に

ある家庭で、18歳になる年度未までの児童(一定の障害がある場合は20歳まで)を育てている父または母及び養育者

●特別児童扶養手当／対象は一定の障害のある20歳未満の児童を育てている父または母及び養育者 ※いずれも所得、年金受給、生計状態などの条件あり。問い合わせは児童福祉課(☎433・7757)

母子及び父子並びに 寡婦福祉資金貸付制度

埼玉県によるひとり親家庭のお子さんの修学金や就学支度金などの貸付制度。※パンフレットは児童福祉課にあります。詳細は東部中央福祉事務所(☎048・737・2132)

入園資金・入学資金・ 奨学金の貸し付け

●入園・入学資金／対象は私立幼稚園に入園か高校以上の学校へ入学が確実な子を持ち、費用の支払いが困難な保護者 資格は蕨市に住民登録があり、市税等を完納し、連帯保証人がいる ●奨学金／対象は高校以上の学校に在学し、本人と保護者に就学意欲のある学資が足りない人 資格は学業成績が良好で連帯保証人がいる いずれも所得制

限あり。連帯保証人は蕨市に住民登録(2年以上)があり、職業を有し独立の生計を営み、市税等を完納していること
問い合わせは教育総務課(☎433・7735)

	貸付額	返済	申し込み
入園資金	100,000円以内	6か月据え置き後、1年以内	入園入学の決定前でも可
入学資金	高校・高専・専修学校(高等課程)	6か月据え置き後、30月以内	年度の途中でも可
	短大・大学・専修学校(専門課程)	6か月据え置き後、42月以内	
奨学金	高校・専修学校(高等課程)	貸与終了から2年後、8年以内	10,000円
	高等専門学校		12,000円
	短大・大学・専修学校(専門課程)		20,000円

戦没者等の遺族に対する 特別弔慰金

平成27年4月1日現在、公務扶助料や遺族年金などの受給権者がいない、戦没者死亡当時の遺族(3親等内親族)一人に支給。額面25万円 5年償還の記名国債 請求期限は30年4月2日まで 詳細は福祉総務課(☎433・7753)

見舞金・弔慰金の支給

交通事故により死亡した場合や、災害により被災または死亡した場合に、見舞金及び弔慰金が支給されます。※条

件あり。問い合わせは福祉総務課(☎433・7753)

信濃わらび山荘利用受付
開設／4月23日～11月13日
長野県川上村 利用抽選会／4日(木) 青少年団体 午後1時半 一般 2時半 中央公民館 問い合わせは生涯学習スポーツ課(☎433・7729)

文化活動事業に助成金

4月～来年3月までに活動成果発表や芸術文化の振興、伝統文化の継承・保存、地域文化の推進などの活動を予定している団体・個人に助成金を差し上げます。助成額は総事業費の2分の1以内で30万円を限度(経費除く) 審査あり。申し込み・詳細は29日までに所定の申請書類を生涯学習スポーツ課(☎433・7729)

放火・住宅用火災警報器

●放火／「放火されない・放火させない」環境づくりを努めましょう。●住宅用火災警報器／設置義務の箇所は寝室と階段です。詳細は消防本部予防課(☎441・0174)

手作りパン販売中

多機能型事業所「スマイラ松原」(☎444・6647) 通所

者の手作りパンを平日の午前10時から総合社会福祉センターで販売。出張販売は左表

市役所正面	12日・26日	午前11時半
東公民館	2日	
下蔵公民館	9日	
福祉センター	3日	
交流プラザ	24日	
中央公民館	25日	
北町公民館	5日・16日	

お雛様&双子織のれん アート鑑賞会

中山道沿いの店舗で作製したオリジナルの双子織のれんの完成に伴い、催しを開催します。ときは27日(土) 午前11時～午後1時半 歴史民俗資料館分館 内容は双子織アートの見学、機織り体験、商店街による売り出しイベント、お雛様の展示など 詳細は蕨商工会議所(☎432・2655)

リサイクル家具の購入

粗大ごみとして搬入された家具を再生し、入札方式で販売(約250点)します。8日～13日 午前9時～11時半と午後1時～4時半 蕨市田衛生センター組合市民(未成年者、業者などを除く) 300～8000円 一人3点以内 詳細は同組合業務課(戸田市美女木978 ☎421・2801)

健康保険

国民健康保険の手続き

職場の健康保険をやめたときや加入したときは必ず14日以内に医療保険課へ届け出を行ってください。なお、1月からのマイナンバーの利用開始に伴い、届け出の際には、左表の手続きに必要な物に加えて、運転免許証やパスポートなどの本人確認ができる物と、個人番号カードや通知カードなどのマイナンバーを確認できる物が必要となります。

	届け出事由	手続きに必要な物
国保の加入	他の市区町村から転入してきた	印鑑、転出証明書
	職場の健康保険をやめた、職場の健康保険の扶養から外れた	印鑑、資格喪失証明書または被保険者資格喪失確認通知書、離職票のいずれか一つ
	子どもが生まれた	印鑑、保険証、母子健康手帳
国保の脱退	他の市区町村に転出する	印鑑、保険証
	職場の健康保険に加入した、職場の健康保険の被扶養者になった	印鑑、保険証、職場の健康保険証
	被保険者が死亡した	印鑑、保険証、死亡を証明する物

また、被用者保険(職場の健康保険など)の被保険者本人が75歳に到達して後期高齢者医療制度に加入することにより、その保険の被扶養者であった75歳未満の人で、他の被用者保険に加入しない場合は国保加入の届け出が必要です。

●必ず納付を/特別な事情もなく国保税を滞納し続けると、差し押さえ処分の対象となります。また、通常より有効期間の短い被保険者証が交付される場合があります。詳細は医療保険課(☎433・7712)

国保税・後期高齢者医療保険料・介護保険料は社会保険料控除の対象

支払った保険税(料)で所得税と住民税の社会保険料控除が受けられます。年金天引きの場合は年金受給者、口座振替の場合は口座名義人の控除となります。問い合わせは医療保険課(☎433・7712)、介護保険室(☎433・7835)

医療費の支払いが限度額までとなる認定証(限度額適用認定証等)

蕨市国保か後期高齢者医療加入者の医療費の支払いが限度額までとなる認定証の交付が受けられます(住民税非課税世帯の人は入院時の食事代も減額)。限度額は年齢や所得によって異なります。詳しくは医療保険課へお問い合わせください。なお、認定証を使わずに限度額を超える額を支払った場合には診療月の3か月後以降に市から通知が届き

ますので、それに従って還付手続きを行ってください。申請は被保険者証、マイナンバーを確認できる物、本人確認書類(運転免許証等)、印鑑を持ち、同課(☎433・7736)

年齢	住民税課税状況	保険税(料)	受けられる認定
70歳未満の人	課税世帯	滞納あり	申請できません
		滞納なし	医療費
	非課税世帯	滞納あり	食事
		滞納なし	医療費・食事
70歳以上の人	課税世帯	-	申請不要(高齢受給者証で代用) ※医療費のみ減額
	非課税世帯	-	医療費・食事
後期高齢者療	課税世帯	-	申請不要(後期高齢者療被保険者証で代用) ※医療費のみ減額
	非課税世帯	-	医療費・食事

高額医療・高額介護合算制度の申請

医療保険と介護保険の両方の自己負担を合算して年間(平成26年8月1日~27年7月31日)の限度額を超えた場合は、申請により超えた分が高額介護合算療養費等として支給されます。蕨市国保または後期高齢者医療加入の対象者には、医療保険課から順次お知らせが届きます。なお、右記以外の医療保険加入者は、介護保険室で介護保険自己負担額証明書の交付を受けて、各医療保険者に申請することになります。問い合わせは医

療保険課(☎433・7736、☎433・7503)または介護保険室(☎433・7835)

保養施設利用助成制度

埼玉県国民健康保険団体連合会の指定保養施設が利用できます。対象は蕨市国保か後期高齢者医療の加入者で保険税(料)の滞納がない人。助成額は1泊につき中学生以上3000円、小学生2000円、年度内2泊まで。医療保険課、各公民館にパンフレットあり。申請は施設に同連合会の指定保養施設として利用する旨を告げて予約後、宿泊前に被保険者証を持ち、同課(☎433・7736)

人間ドック・脳ドック

対象は蕨市国保か後期高齢者医療加入者で、保険税(料)の滞納がない40歳(受診日現在)以上の人。受診場所は右下表の指定医療機関。受診期間は来月まで。補助額は人間ドック2万円(1年度に1回)。※今年度、特定健診か後期高齢者健診を受診した人は利用不可。脳ドック2万5000円(3年度に1回)。※同年度内にPET検査の補助を受ける場合は利用不可。※補助額を超える差額は受診当日に医療機関

の窓口へお支払いください。医療機関によって受診項目や金額は異なります。申請は随時受付。指定医療機関に補助の利用を告げて予約後、受診前に被保険者証、印鑑を持ち、医療保険課(☎433・7736)

人間ドック指定医療機関	
蕨市成人健診センター	☎443・7953
戸田中央総合健康管理センター	☎442・1118
戸田市立市民医療センター	☎421・4114
中島病院	☎441・1211
公平病院	☎421・3030
脳ドック指定医療機関	
たかほクリニック	☎432・7555
戸田中央総合健康管理センター	☎442・1118
しのぎ脳神経外科・産婦人科クリニック	☎048・887・1881

PET(ペット)検査

対象は蕨市国保または後期高齢者医療加入者で保険税(料)の滞納がない40歳(受診日現在)以上の人。補助額は2万円(3年度に1回)。※同年度に脳ドックの補助を受ける場合は利用不可。対象検査は①基本検査 ②PET/CT検査(駆幹) ③血液検査 ④腫瘍マーカー。※①~④の全ての検査を、保険を使わずに受けた場合に限り補助を受けることができます。申請は検査後に被保険者証、領収証、印鑑、振込口座の分かる物を持ち、医療保険課(☎433・7736)

有識者が教える！健康アップ5つのポイント—vol.5—



東京都健康長寿医療センター研究所
あおやぎ ゆきとし
青柳 幸利 医学博士

ご利用ください
健康づくりの拠点

わらび健康アップステーション (☎090・8516・5100) / 平日の午前10時～午後4時半
埼玉りそな銀行蔵支店(中央3-18-3)1階ロビー
サービス内容=血圧・体組成測定、活動量計の無料体験、健康相談ほか

健康を保ち、病気を予防するには、「二日8000歩・中強度活動20分」が理想ですが、あまり難しく考えないでください。なにはともあれ、まず外出することです。とてもシンプルで気楽な考えですが、健康づくりの第一歩として重要なことです。屋内での活動炊事・洗濯・掃除などで2000〜4000歩・5分程度ありますので、一日に合計して1時間の外出が肝要です。

ちょっとした工夫で
目標達成を！

をすれば4000〜6000歩・15分程度の身体活動が加わり、ほぼ目標を達成することができます。方法や目的はなににせよ、要は結果的に体を動かせばよいのです。好きな運動やスポーツを行うのもよし、家族や友人と旅先で歩くのもよし、あるいは料理や陶芸教室、高齢者大学など、なにかの行事や同好会に参加するために現地まで歩いて行くのもよし。このように、楽しみながらできる自分なりのやり方で、無理なく長く続けることが肝要です。

健康密度も日本一のまちへ
保健センター
北町2-12-15
☎431・5590

高齢者用肺炎球菌
定期予防接種

対象 ①今年度内に65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳になる人
②60〜64歳で心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する人 ※接種済みの方は対象外。自己負担額

＝5000円 ※生活保護世帯の人は受給者証の提示、市民税非課税世帯の人は事前申請により無料になります。期間(接種日)＝3月31日まで
実施医療機関などの詳細は同センターにご確認ください。

健康講座「うつ病への
支援を考える講座」

23日(火) 午後1時半 中央公民館 講師＝菊池礼子さん(臨床心理士) 対象＝家族、支援者など ※当事者も可。申し込み＝電話で同センター

成人健康・栄養相談(無料)

26日(金) 午前10時～11時半 わらび健康アップステーション(埼玉りそな銀行蔵支店内) 健康全般に関して、保健師・栄養士に相談できます。

こころの健康相談(無料)

26日(金) 午後1時半～3時半(予約制で一人1時間程度) 申し込み＝電話で同センター

子どもの定期予防接種

接種種別	対象
ヒブ	生後2か月～60か月未満
小児用肺炎球菌	生後1歳未満
B・C・G	生後3か月～90か月未満
四種混合	第1期＝生後12か月～24か月未満 第2期＝平成21年4月2日～22年4月1日生まれ
麻疹・風疹混合(MR)	第1期＝生後12か月～24か月未満 第2期＝平成21年4月2日～22年4月1日生まれ
水痘	1～3歳未満
二種混合	11～13歳未満
日本脳炎	第1期＝生後6か月～90か月未満 第2期＝9～13歳未満 特例措置＝平成27年4月2日～19年4月1日生まれで、接種が済んでいない人
子宮頸がん	小学6年～高校1年生の年齢に相当する女子 ※厚生労働省から接種勧奨を差し控えるように勧告が出されています

それぞれの予防接種に決められている接種間隔を守って接種してください。蔵・戸田市内の実施医療機関に予約の上、接種してください。また、

トピックス

市政情報

健康保険

保健センター

赤ちゃんメモ

ご利用ください

募集しています

各種相談

催し

同センターで配布している冊子『予防接種と子どもの健康』をお読みください。予診票は医療機関の窓口にあります。母子健康手帳持参。市内の実施医療機関は左表のとおりです。※接種できるワクチンは医療機関によって異なります。

医療機関	電話
蔵市立病院	432・2277
わらび北町病院	431・6917
金井塚医院	431・5245
菊地内科	442・5745
田代内科	447・6222
飯野医院	443・5238
ワラビニッコク	431・1800
シテイタワーわらびキッズクリニック	242・5885
やますげ医院	431・2739
みなと医院	431・2411
前島クリニック	431・2574
中村医院	445・5450
金子医院	431・2071
斎藤クリニック(小学生以上のみ)	445・5311
飯田クリニック	441・2730
三和町診療所	441・2701
腰野医院	441・4591
今井病院	441・0750

※戸田市内の医療機関でも受けられます。詳細は保健センターにお問い合わせください

健康アップ
ウォーキングを楽しもう

28日(日) 午前10時半 西公民館 ポールやゴムバンド

人間ドック(総合健康診査)

コース	項目	市民	市民以外
Aコース	16項目 診察、血液、心電図検査、腹部超音波検査、胸部X線検査など	33,718円	38,718円
Bコース	12項目 診察、血液、胸部X線検査、心電図検査など	20,831円	22,831円

※オプションで胃がんリスク検診(費用4924円)も受診可。申し込み＝成人健診センター(☎443・7953)

赤ちゃんメモ

保健センター
☎431・5590

食事と遊びの教室

3月25日(金) 午前10時～正午 離乳食の上手な進め方と遊び方 対象＝平成27年5月・6月生まれの第1子とその保護者 先着20組 持ち物＝筆記用具、バスタオル ※託児はありません。申し込み＝電話で同センター

離乳食講習会

とき	対象	内容
2月 9日(火)または 23日(火)	平成27年10月 生まれの子の 保護者	離乳食の上 手な進め方 と作り方、 試食
3月 11日(金)または 29日(火)	平成27年11月 生まれの子の 保護者	
時間=午前9時45分~11時半 ところ=保健センター 定員=先着14人 ※託児あり(対象児のみ) 持ち物=母子健康手帳、筆記用具 申し込み=電話で同センター		

両親学級

回	とき		内容
	2月	3月	
1	8日(月)	7日(月)	妊婦歯科健診・ 保健
2	15日(月)	14日(月)	食生活・赤ち ゃんの育て方
3	20日(土)	26日(土)	お産の経過・ 沐浴実習
いずれも午後1時半~4時 ところ=保健センター			

3回目は土曜日です。ぜひ
お父さんもご参加ください。
費用 400円 持ち物 母子
健康手帳、筆記用具 申し
込み 電話で同センター

こんにちは赤ちゃん訪問
(新生児・産婦訪問)

赤ちゃんが生まれてから4
か月を迎えるまでに、保健師
などが全家庭を訪問します。

出生手続きの際に、連絡先を
伺い、後日、訪問指導員が日
程の調整などの連絡をします。

内容
保健師による ・赤ちゃんの身体計測 ・発育や育児についての相談 ・お母さんの産後の相談

乳幼児健康診査・相談

対象者には個人通知をして
います。持ち物 母子健康手
帳、問診票 ※対象月に受け
られない場合は翌月でも可。
身体計測は随時受け付けてい
ます。事前にご連絡ください。

緊急時にご利用を

埼玉県小児救急電話相談

お子さんの救急時の対処方
法を看護師に相談できます。
受付時間 月~土曜日は午後
7時~翌朝7時、日曜日・祝
日・年末年始は午前7時~翌
朝7時 専用電話 800
0または 048・833・7911
●休日急患診療 / 午前9時
正午と午後1時~5時 7
日 11日 14日 21日 28日 蕨
市急患診療所(中央4-9-22
福祉・児童センター内) 431・
2611) または 戸田市急患

内科・小児科 休日・
平日夜間急患診療

休日急患診療 / 午前9時
正午と午後1時~5時 7
日 11日 14日 21日 28日 蕨
市急患診療所(中央4-9-22
福祉・児童センター内) 431・
2611) または 戸田市急患

産婦人科休日当番医

診療 午前9時~正午と午
後1時~5時

7日	西村レディースクリニック(447・5311) 戸田市本町3-15-21
11日	白石はなもレディースクリニック(434・4809) 戸田市新曽2200-2 ロイヤルメドウ北戸田2F
14日	戸田中央産院(444・1181) 戸田市上戸田2-26-3
21日	桜公園クリニック(446・3950) 戸田市新曽南3-12-18
28日	蕨市立病院(432・2277) 北町2-12-18

緊急漏水修繕休日当番店

この時間帯以外は中央浄水場
(432・3044)へ。※道路
から水道メーターまでは無料、
それ以外は有料となります。

7日	ワラビ商工(441・4013)
11日	瀧澤設備工業(432・4465)
14日	K O I Z U(444・8188)
21日	寺尾水道工業所(431・6260)
28日	竹内設備(445・2243)

ご利用ください 各種相談(無料)

相談名	内容	担当	とき	ところ	問い合わせ
法律相談	民事問題全般	弁護士	10日・25日	市民会館	市民活動推進室 433・7745 ※予約制でも当日 空きがあれば利 用できます
多重債務相談	クレジット・サラ金などの多重債務の相談		1日・15日		
登記・法律相談	登記、成年後見人、相続など民事全般	司法書士	4日・18日・3月3日	市民会館	
女性相談	女性に関するさまざまな悩み	女性カウンセラー	5日・12日・19日・26日・3月4日	市民会館	
年金・労働相談	年金や労働問題など	社会保険労務士	3日・3月2日	市民活動推進室	
行政相談	国への苦情・要望など	行政相談委員	10日	市民活動推進室	
国税相談	所得税、相続税など国税全般	税理士	17日	市民活動推進室	
行政書士相談	外国人相談や官公庁への申請書作成など	行政書士	24日	市民活動推進室	
不動産相談	売買契約、賃貸借契約、借地・借家など	宅地建物取引業協会相談員	12日	市民活動推進室	
人権相談	差別やいじめなど	人権擁護委員	19日	中央公民館	
DV相談	ドメスティックバイオレンス(配偶者等からの暴力)について	女性相談員及び市役所職員	平日	午前8時半~午後5時15分	市民活動推進室 433・7745
生活自立支援相談	生活困窮者(生活保護受給者を除く)の支援	専門の支援員		午後9時半~11時半 午後1時~4時	生活自立相談支援センター(総合社会福祉センター内) 445・1377
消費生活相談	消費生活全般について	消費生活に関する有資格者	午前9時半~11時半 午後1時~4時	商工生活室 432・4286	
住宅リフォーム相談	住まいのリフォームについて	市内建築組合のかた	10日	午後1時半~3時半	中央公民館 商工生活室 432・4286
教育相談	学校生活における子どもの気になる様子について	教育相談員	月曜日と祝日除く毎日(来室は事前予約)	午前9時~午後4時	教育相談室(福祉・児童センター内) 0120・378・302
子どもなんでも相談	子どものさまざまな悩みや育児のこと、親子関係、児童虐待など	家庭児童相談員	10日	午前10時半~11時半	家庭児童相談室(福祉・児童センター内) 431・3449
ふれあい相談	日頃の心配ごとや生活向上に関することについて	民生委員	2日・3月1日	午後1時~3時	2日=松原会館 蕨市社会福祉協議会 443・6051 3月1日=北町公民館

トピックス

市政情報

健康保険

保健センター

赤ちゃんメモ

ご利用ください

募集しています

各種相談

催し



子どもの催し



福祉・児童センター (☎431・7300) 申し込みは電話ではお受けできません 本人が直接同センターへ (市民優先)

ママのティータイム	4日・18日	午前10時	無料	親子(乳幼児)	参加自由
パパママフィットネス	13日	午前10時半		親子(2歳~就学前) 20組	申し込み=7日までに同センター
センター卓球部		午後2時		小学生以上	室内シューズ、水筒、タオル持参 初心者大歓迎 参加自由
みきおねえさんのミニシアター	20日	午前11時15分		親子(乳幼児)	手遊びや紙芝居など 参加自由
あそびや		午後1時半		どなたでも	参加自由
FORママⅡ 心も体もデトックス(完全託児制)	23日・3月1日・8日	午前10時		親子(未就園児) 12組	エクササイズで骨盤のゆがみを改善 初参加者か今年度託児付き講座を未受講者優先 申し込み=2日~13日に同センター
いご・しょうぎマンの日	27日	午後1時半		小学生以上	参加自由
おたのしみおはなし会	3月10日	午前10時半		とことこ・ちびっこ・のびっこに登録の親子 50組	申し込み=2日~28日に同センター
卓球大会	3月12日	午後1時半	小学生 15人	室内シューズ、水筒、タオル持参 賞品・参加賞あり 申し込み=12日までに同センター	
乳幼児クラブ	まめっこA(5日) まめっこB(12日) まめっこC(19日) とことこ(26日) ちびっこ・のびっこ(3日=せつぶん) 3月のとことこ・ちびっこ・のびっこは3月10日のおたのしみおはなし会(申込者のみ)に振替 いずれも午前10時半				

錦町児童館 (☎443・8413) 申し込みは電話ではお受けできません 本人が直接同館へ (市民優先)

バレンタインコンサート	13日	午後2時	無料	親子(乳幼児)~小学生	整理券配布中
おはなし☆ポン	16日	午前11時		親子(乳幼児)	参加自由
ダンス☆ダンス	20日	午後2時		小学生 15人	申し込み=同館
ママのティータイム	24日	午前10時半		親子(乳幼児)	参加自由
ミニミニお話し会	25日	午前11時半		とことこ・ちびっこ・のびっこに登録の親子	「おはなしくまさん」によるお話ほか 申し込み=28日までに同館
おたのしみ会	3月11日	午前10時半		とことこ(17日) ちびっこ・のびっこ(3日)	※ちびっこ・のびっこは「まめまき会」 いずれも午前10時半
乳幼児クラブ	まめっこA(5日) まめっこB(12日) とことこ(17日) ちびっこ・のびっこ(3日) ※ちびっこ・のびっこは「まめまき会」 いずれも午前10時半				

北町児童館 (☎211・2800)

ママのティータイム	10日	午前10時半	無料	親子(乳幼児)	ワラビー広場登録者(原則市民) ふれあい相談も実施 参加自由
大きくなったね会	3月17日			親子(乳幼児) 20組	ワラビー広場登録者(原則市民) 申し込み=10日から同館
らくご人形劇 たのきゅう	3月18日			午後2時	どなたでも 60人
利用に関するお知らせ	来年度予定している耐震・改修工事のため、4月以降は同館をご利用いただけません。ご不便をおかけしますが、ご協力お願いします。				

南町児童館 (☎432・7271)

ママのティータイム	23日	午前10時	無料	親子(乳幼児)	参加自由
ひなまつり会	3月3日	午前10時半		親子(2歳以上)	手品、おひな様くじ引き 申し込み=8日から同館 乳幼児クラブと合同で実施
乳幼児クラブ	まめっこ(9日) とことこ・ちびっこ・のびっこ(3日=節分) いずれも午前10時半				

塚越児童館 (☎432・6368) 申し込みは電話ではお受けできません 本人が直接同館へ

母と子のお話し会	16日	午前11時15分	無料	親子(乳幼児)	参加自由
ママのティータイム	26日	午前10時		親子(乳幼児)~大人	申し込み=2日から整理券配布
ひなまつりコンサート	28日	午前10時半		とことこ・ちびっこ・のびっこ(3日)	※とことこ・ちびっこ・のびっこは「豆まき会」(申込者のみ)。いずれも午前10時半

地域子育て支援センター

こっこぴよ(みどり保育園内 ☎・☎443・5153) 育児相談=月~金曜日 電話、ファクシミリ、来園にて受付

開 放 日	月~土曜日の午前中、園庭やテラスでいっしょに遊びましょう 身体測定もできます(要事前申込)				
年 齢 別 の つ ど い	すとりべりークラブ(満1歳まで)=10日 おれんじクラブ(満2歳まで)=12日 あっぶるクラブ(2歳児以上)=24日 ぴーなっつクラブ(双子、三つ子ちゃん)=25日 いずれも午前10時半				

プチプチ(たんぼぼ保育園内 ☎・☎442・2903) 育児相談もできます お気軽にどうぞ

開 放 日	平日の午前8時半~正午、午後1時~5時				
♪親子でエアロビ♪	19日	午前10時半	無料	親子(未就学児) 15組	水筒、タオル持参 申し込み=同センター
おひな様を作ろう!	25日	午前10時		親子(未就学児)	2月生まれの子のお誕生会も開催 申し込み=同センター

バンビー(交流プラザさくら内 ☎・☎442・3612) 毎週水曜日の午前中は優先日です (1歳3か月未満)

講座「ひなまつり製作」	15日	午前10時半	無料	親子(未就学児)	申し込み=12日までに同センター
お誕生会	25日			親子(2月生まれの未就学児)	申し込み=24日までに同センター
平日の利用	午前9時~正午、午後1時~3時 お母さんどうしの交流や育児相談など おはなしバンビー(歌やペープサートなど)=4日 午前11時				

トピックス

市政情報

健康保険

保健センター

赤ちゃんメモ

ご利用ください

募集しています

各種相談

催し

募集しています

●平成28年度非常勤保育士・保健師・看護師・准看護師・調理員／昭和31年4月2日以降に生まれた人で保育士は登録者、保健師と看護師、准看護師は有資格者 勤務先＝市立保育園 原則週5日(一部土曜日勤務・早番遅番勤務あり) 午前9時～午後5時(休憩1時間) 賃金／保育士＝月195,000円 保健師＝月275,000円 看護師＝月237,500円 准看護師＝月212,500円 調理員＝月155,000円 いずれも社会保険加入 面接選考 業務の詳細＝児童福祉課(☎433・7758) 申し込み＝写真付きの履歴書を15日(郵送は必着)までに人事課(☎433・7746)

●保育園延長パート登録者／保育士、教員、看護師などの有資格者または子育て経験者 平日＝午前7時半～9時半または午後4時～6時半か7時 土曜日＝午前7時半～午後0時半か2時または午後0時15分～5時15分(月1回程度) 時給1,030円(土曜日の午前9時半～正午までは870円) ※選考あり 申し込み＝写真付きの履歴書を児童福祉課(☎433・7758)

●留守家庭児童指導室指導員登録者／保育士、教員、看護師などの有資格者または子育て経験者 週2日～4日程度 平日＝午後1時～7時のうちの規定時間 土曜日＝午前8時半～午後6時 時給870円(午後5時以降は1,030円) ※選考あり 申し込み＝写真付きの履歴書を児童福祉課(☎433・7758)

●相談員／4月1日現在、65歳以下で教育相談などの実務経験者 臨床心理士適任 内容＝児童・生徒へのカウンセリング、教職員及び保護者への助言や援助 勤務期間＝4月1日～9月30日(勤務実績による更新あり) ①さわやか相談員／3人 勤務先＝市立中学校 月～金曜日 1日6時間 月134,000円(予定) ②教育相談員／2人 勤務先＝福祉・児童センター 火～日曜日のうち週5日 1日7時間 月156,000円(予定) ※①②ともに社会・雇用保険加入、一時手当金・年次有給休暇あり 書類・面接選考 申し込み＝写真付きの履歴書、志願調書(学校教育課、同課ホームページで入手)、官製はがき(自分の住所・氏名を記入)、返信用封筒(宛名を記入し切手を貼る)を22日(郵送は書留で必着)までに学校教育課(☎433・7728)

●市立小・中学校非常勤職員／①スクール支援員／13人 内容＝小・中学校での学習補助(教科指導、国際理解教育や情報教育などの支援) ②特別支援教育支援員／10人 内容＝小・中学校に在籍する教育上特別な支援を必要とする子どもの学習支援、生活介助、安全確保など 勤務＝①②ともに4月上旬から来年3月までの130日間で1日5時間 時給880円 ※交通費支給なし 書類・面接選考 申し込み＝事前に電話連絡の上、写真付きの履歴書、返信用封筒(宛名を記入し切手を貼る)を17日～19日に学校教育課(☎433・7728)へ持参(当日面接実施) ※詳細は同課ホームページをご参照ください

●学校図書館教育支援員／5人 司書の有資格者 内容＝小・中学校での図書の選書や図書室の整備など 勤務＝4月中旬から来年3月までの125日間で1日4時間 時給930円 ※交通費支給なし 書類・面接選考 申し込み＝写真付きの履歴書、志願調書(学校教育課ホームページで入手)、返信用封筒(宛名を記入し切手を貼る)を8日～19日(郵送は書留で必着)に同課(☎433・7728)

●学校図書館教育支援員／5人 司書の有資格者 内容＝小・中学校での図書の選書や図書室の整備など 勤務＝4月中旬から来年3月までの125日間で1日4時間 時給930円 ※交通費支給なし 書類・面接選考 申し込み＝写真付きの履歴書、志願調書(学校教育課ホームページで入手)、返信用封筒(宛名を記入し切手を貼る)を8日～19日(郵送は書留で必着)に同課(☎433・7728)



11日(木・祝) 午後3時
市民会館 出演＝わらび座
歴史の荒波を生きた女性の物語 一般3,000円 高校生以下2,000円 販売・詳細 同館(☎445・7660)

イベント・講座・募集

わらび座ミュージカル「ジュリアおたあ」

女性指導者視察研修会

3月7日(月) 午前8時50分
市役所集合 地域女性団体の指導者の親睦・交流など各団体4、5人で定員30人
研修先＝築地場外市場(東京都)ほか 費用＝2,500円
申し込み・問い合わせ＝19日までに費用を添えて生涯学習スポーツ課(☎433・7729)

てくてく蔵 ふるさと蔵再発見ツアー

蔵城主所縁の地めぐり＝13日(土) 下蔵公民館 中山道蔵宿めぐり＝27日(土) 市役所
いずれも午前9時半 1

「人権尊重社会をめざす市民のつどい」人権講演会

16日(火) 午後1時半 市民会館 講師＝町亞聖さん(フリーアナウンサー) 問い合わせ＝生涯学習スポーツ課(☎433・7729)

認知症サポーター養成講座

23日(火) 午後1時半 交流プラザさくら 認知症の正しい知識を持ち、理解を深める講座と認知症予防の体操 先着30人 申し込み・問い合わせ

登録手話通訳者選考試験

とき＝3月6日(日) 午前9時 総合社会福祉センター 資格＝平成27年4月1日現在満20歳以上(学生を除く)で次のいずれかに該当する市内在住の住在勤者 ①中級手話講習会もしくは手話通訳養成講座を修了(見込み含む)、または同程度の技術がある人 ②手話通訳活動経験が1年以上ある人 ③蔵市聴覚障害者協会の推薦を受けた人 試験＝筆記、読み取り、聞き取り、面接 申し込み＝所定の申込書を12

ボートレース戸田

開催日＝1日～15日、18日 22日、25日～29日 詳細＝戸田競艇組合(☎441・7711) 3月2日(水) 午後7時 戸田市文化会館 テーマ＝7割の人が損している！知られていないリーダーの魅力 対象＝20～39歳のビジネスマン 申し込み・問い合わせ＝26日までにとどわらび青年会議所(☎444・0400)

講演会「組織の力」

3月2日(水) 午後7時 戸田市文化会館 テーマ＝7割の人が損している！知られていないリーダーの魅力 対象＝20～39歳のビジネスマン 申し込み・問い合わせ＝26日までにとどわらび青年会議所(☎444・0400)

日(郵送は必着)までに蔵市社会福祉協議会(錦町3-3-27 ☎・FAX 433・1940)

トピックス

市政情報

健康保険

保健センター

赤ちゃんメモ

ご利用ください

募集しています

各種相談

催し

河鍋曉斎記念美術館

「申年の祝い 七福神と猿」展／24日まで 午前10時～午後4時(木曜日(は休館)) 一般320円 大学生～中学生210円 小学生以下105円 詳細〓同館(☎441・9780)



図書館・公民館

図書館(☎444・4110)

講座	とき・会場
小学生のためのお話会	第1土曜日 午前11時 2階・おはなし会室
おはなし会	水曜日(17日を除く) 午後3時40分 2階・おはなし会室
絵本と紙芝居	土曜日(20日を除く) 午後2時半 1階・円形劇場
日曜紙芝居	14日 午後2時半 1階・円形劇場

●展示コーナー／映画の本(1階)、日本と世界の妖怪・妖精・怪物(2階)

●ブックスタートボランティア募集／4か月児健診時(月1回木曜日 保健センター)の絵本の読み聞かせなど若干人 ●休館日／月曜日、16日～21日(整理期間)

中央公民館(☎432・2560)

●「第3回わらびビデオコンテスト」作品募集／テーマ「あなたの歳を伝えてください」(市内で撮影した2分程度の動画) 応募〓15日までに応募用紙と作品を添えて同館 ※応募期間を延長しました。



●学習相談日／10日(水) 午前10時～午後5時 生涯学習についての相談 ●パソコンルーム開放／10日(水) 午後1時半～3時半 歳パソコン支援隊が優しくサポート ●山の自然保護を考えるつどい／山の魅力や自然の大切さを学ぶ／12日(金) 午後7時 申し込み〓10日までに同館 ●動画編集講座／13日(土) 午後1時半 市内在住在勤者 先着20人 申し込み〓12日までに同館 ●子育てびよちゃん／親子(0歳児)〓15日(月) 親子(1歳児)〓22日(月) 午前10時 手遊び、リトミック ●ホッとおしゃべりサロン／3月5日(土)

東公民館(☎442・4052)

午後1時半～3時半 介護している人のくつろぎ・談話の場 100円 ●ボランティエイア募集／情報コーナーの管理・運営、花壇の手入れなど

●おはなしワラビン／8日(月) 午前10時半 絵本や紙芝居 親子(乳幼児) ●入門朗読講座／9日・15日・22日・3月7日・14日 午後7時 市内在住在勤者 先着15人 申し込み〓同館 ●グローバルキッチン／11日〓中華料理20日〓韓国料理 28日〓ガンビア料理 午前10時 市内在住在勤在学者(10歳未満は保護者同伴) 先着20人 1回500円 ※託児あり(先着10人)。申し込み〓9日までに同館



●Mammaひろば／16日(火) 午前10時 手遊びほか

親子(0歳児) バスタオル持参 ●日本舞踊体験講座／19日〓3月11日 毎週金曜日 午前10時半 市内在住在勤者 先着10人 持ち物〓浴衣(着物)、扇子、足袋 申し込み〓同館 ●介護おしゃべりサロン／25日(木) 午後1時半 在宅で介護に携わっている人など ●男女共同参画フォーラム「男女共同参画の視点に立った地域防災のすすめ」／27日(土) 午前10時 ※託児は16日までに同館(先着順)。●社交ダンス体験講座(マンボ)／3月3日〓24日 毎週木曜日 午後7時 市内在住在勤者 申し込み〓同館 ●「桜いっぱい作品展」作品募集／展示〓3月17日〓4月6日 桜を表現した作品(書道、絵手紙、絵画、写真など) 一人1点 搬入〓3月16日(水) 午後2時 搬出〓4月7日(木) 午前10時 詳細〓同館

南公民館(☎442・4055)

●ウィークエンドスクール／サタスタ〓13日(土) 午前10時 学校の宿題やドリルなどをお持ちください。小学生〓高校生の点字入門教室〓13日(土) 午後3時 おはなしくまさん〓20日(土) 午後2時 絵本や紙芝居の読み語り

のほか、おひな様づくり サタスタ特別企画「書き方教室」／3月5日(土) 午前10時 新小学1年生 15人 1000円 申し込み〓5日〓12日に費用を添えて同館 ●0歳児ママのふれあい広場／25日(木) 午前10時 桃の節句ひな祭り バスタオル持参 ●みなみ自然体験クラブ「いもっ子クラブ」／3月〓翌年1月 月1回土曜日 午前9時半 小学2年〓5年生 20人 年間2000円 申し込み〓9日までに費用を添えて同館 ●桜のまち南町文化展作品募集／展示〓3月19日・20日 種目〓書道、俳画、絵手紙、絵画、手芸、彫刻、版画、俳句など 一人1点 搬入〓3月15日(火) 午後2時 搬出〓3月20日(日) 午後4時 申し込み〓2日〓3月1日に同館



トピックス 市政情報 健康保険 保健センター 赤ちゃんメモ ご利用ください 募集しています 各種相談 催し

西公民館(☎442・4054)

●子育て座談会&ふれあい
 広場/8日(月) 午前10時
 市長との意見交換、手遊びほか
 親子(乳幼児)申し込み
 同館または北町公民館 ●外
 遊び/①けろっこぱーく②9
 日(火) 親子(未就園児)②プ
 レーパーク②20日(土) どな
 たでも参加可(未就学児は保
 護者同伴) 午前10時〜午後
 1時(②は3時まで) 錦町ち
 びっこ広場No.34 雨天中止



●0・1・2ちゃんママのお
 しゃべり広場/22日(月) 午
 前10時 むし歯にさせない歯
 磨きと習慣づくり 親子(乳幼
 児) ●わらびりんご接ぎ木
 講習会/3月1日(火) 午前
 10時 先着30人 300円
 ※苗木の予約・販売はありま
 せん。申し込み29日までに

同館 ●錦町ウオーキング/
 3月4日(金) 午前10時 お
 おむね55歳以上 先着20人
 申し込み4日から同館

北町公民館(☎432・2225)

●親子カフェ/3月9日
 (水) 午前10時半 ランチ付き
 ボールペン字レッスン 親子
 (未就園児) 先着12組(初参
 加優先) 800円 ※託児あ
 り。申し込み22日から同館

下蔵公民館(☎441・1560)

●おもちゃの病院/21日
 (日) 午後1時半〜3時 おも
 ちゃや傘の修理 部品代実費

●しもわらびベビーク/26日(金) 午前10時 手遊びほか
 親子(0歳児) バスタオル持参 ●ぽっかぽっかステーション/今回は1ごきつず(1歳児と保護者)、2んじんきつず(2歳児と保護者)合同。
 とき3月14日(月) 午前10時 春の桜まつり 各15組(先着順) 200円 申し込み15日〜29日に費用を添えて同館 ●さくらコンサート/3月26日(土) 午後1時半 野口咲さん(ピアノ)、浅原佳奈子さん(エレキトーン) 先着90席 3月7日から整理券配布 ●はじめてのかきかた教室/3月24日(木) 午前10時 親子

(新小学1年生) 先着20組 100円 申し込み22日〜3月11日に費用を添えて同館 ●ぶちトマトくらぶ/3月〜12月 土曜日 全10回 下蔵ファミリー菜園 小学生(新1年生も可) 先着30人 1500円 申し込み8日の午後3時から中央・旭町・下蔵公民館 ●すまいるぱーく/3日〜5日・8日・9日・15日・18日・19日・22日〜24日・26日 午後3時〜5時 利用のない時間帯に講座室を開放。●今月の展示/ローズガーデン(パッチワーク作品など)の皆さん

旭町公民館(☎432・4053)

●みんな集まれフリースペース/13日(土) 午前9時半 ミニ図書館、郷土かるた、プラレールなど ※今月はパレインタインチョコづくり(参加費50円)も実施します。材料がなくなりしだい終了(子ども優先)。直接会場へ。●春のウキウキ子ども教室/対象小学生(新1年生は不可) 気象予報士が教えるおてんぎ教室 4月3日(日) 午後1時半 20人(保護者の見学可) カラフル★おにぎらずでかんたんランチ 4月5日(火) 午前10時半 16人 500円 申し込み3月1日〜6日に同館

「ハローわらび」番組表

放送時間は、毎日午前9時・正午・午後3時・6時・9時からそれぞれ45分間です。

CATV 地デジ11ch 広報

市からのお知らせ・地域の話題などをお送りします

	1/29(金)~2/4(木)	5(金)~11(祝)	12(金)~18(木)	19(金)~25(木)	26(金)~3/3(木)
00	タウンタウン 子どもミュージカルラビコ 新春公演「薔薇の王子」	タウンタウンワイド 新春芸能競艶会 一日体験・発表 学んで楽しい伝統文化	タウンタウンワイド ニューススポーツ・ レクリエーション普及講習会 新春図書館寄席	タウンタウン 東小のタグラグビー体験 彩り☆ ひなまつりごはん教室	タウンタウン 山の自然保護を 考えるつどい わらび郷土かるた大会
10	蕨市政なう! 人口減少社会への対応へ 蕨版総合戦略を策定	健康アップウォーキングを 楽しもう 気軽にフレンチ ~冬のおもてなし料理~	2んじんきつずの節分 南小のためきの糸車体験	特集・わらび創業講座 創業に向けた第一歩! 「チャレンジショップ」 開店中	蕨市政なう! 進む 自助・共助・公助の 連携による防災都市づくり
20	探れたてスポット 地域の話題が 盛りだくさん	市政ガイド 税の申告について	特集・ウィークリープラス 再考 蕨画塾展 Part II	特集・ウィークリープラス 市民活動の架け橋 「つながるバンク」	探れたてスポット 地域の話題が 盛りだくさん
30	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報
クローズアップ	 タウンタウンで紹介するのは、子どもたちによるミュージカル公演会の模様です	 高齢者の皆さんによる日頃の活動成果の発表会など、まちの話題をお届けします	 タウンタウンでは、季節の催しをはじめ、小学校での取り組みなどをお伝えします	 特集・わらび創業講座でお伝えするのは、創業を志す受講生13人の奮闘の様子です	 毎年、熱戦が繰り広げられるわらび郷土かるた大会や市政情報などを紹介します